

山口県広報誌

ふれあい山口

vol.243
Yamaguchi Prefecture Public Relations magazine
2026 February

2

特集1

防災・減災対策の強化に 取り組んでいます!

～災害に強い県づくりの実現に向けて～

特集2

やまぐち暮らしを 応援します!

～山口で見つける、自分らしい毎日～

Photo:ドローンを活用した物資輸送に係る実証事業(山陽小野田市)



次回発行は6月号です。



～災害に強い県づくりの実現に向けて～

防災・減災 対策の強化に取り組んでいます!



山口県地震・津波防災対策検討委員会の様子

主な取り組み

体制

災害時にも機能するネットワーク環境を確保!

県内の各避難所で、災害によって通常の通信ができない時でも各種システムや情報通信が使用可能となるよう、全市町分の衛星インターネット機器を導入し、県内8地域に分散配備を行いました。

※衛星インターネット……人工衛星を介したインターネット通信サービス。災害によって通信が途絶えている場所でもインターネットを利用することができます。

災害時には、必要に応じて市町に貸し出しを行うことで、

- メールやSNSなどによる情報共有
- Web閲覧などによる情報収集 が可能に!



衛星インターネット機器



衛星インターネット機器の操作説明会の様子

市町長のリーダーシップを強化!



災害時に的確な初動対応を行えるよう、市町長を対象としたトップセミナーを開催し、危機管理対応力の一層の向上を図りました。
→トップセミナーの様子(石川県輪島市長による講演)

物流

物資搬送ドローンを活用した緊急物資輸送体制を構築!

大規模災害時に、孤立した集落や避難所などへ速やかに支援物資を届けることができるよう、物資搬送ドローンを活用した緊急物資輸送体制を構築します。



山間部や離島などの地理的特性ごとに、物資輸送に係る実証事業を実施しました!



ドローンを活用した物資輸送の実証の様子

特集1



避難

避難所における良好な生活環境の早期確保を支援!

簡易トイレや簡易ベッド、テント式パーティション等の資機材を各地域に整備するとともに、必要に応じて市町へ貸し出しを行うことにより、各市町避難所などへの広域支援体制を構築します。



避難所用資機材の例(簡易ベッド・簡易トイレ・テント式パーティション)

自然災害から「命」を守り、被害を減らすためには、県民一人一人が災害に備えて日頃から準備しておくことが大切です。県では、県民の方々の防災意識を高めるため、さまざまな取り組みを行っています。

防災意識の向上

子どもたちや地域住民と一体となった“体験型”の防災学習を実施

学校を活用した人命救助訓練を実施!

- 令和7年度からの新たな取り組みとして、子どもたちが実際に過ごしている、校舎や運動場を活用した人命救助訓練を実施しています。
- 学校が行う避難訓練に合わせ、消防・警察と連携し、負傷者の救護や初期消火等の実践的な訓練、緊急車両の展示などを実施しています。



VRで自然災害の脅威をリアルに体験!

映像と音声により、自然災害の恐ろしさを体験することができるVR(仮想現実)機器を整備し、県内で開催される防災訓練や各種イベントなどで活用できるよう、無料で貸し出しを行っています。



地震体験

津波体験

風水害体験

知り、備え、行動しよう!

「やまぐち防災学習館」では、各種ハザードマップや警戒レベルに関する情報、非常持ち出し品・備蓄品に関する情報などを紹介しています。災害から身を守るためにのポイントを確認し、日頃から備えを進めましょう!

やまぐち
防災学習館



非常持ち出し品の例



- 貴重品(印鑑・通帳・現金)
- 飲料水・食料(乾パンや缶詰などの保存食)
- 衣料品(下着・着替え)
- 簡易トイレ
- 携帯電話および充電器
- 感染症対策用品(マスク・消毒液・体温計)など
- 服用薬
- 懐中電灯
- トイレットペーパー

備蓄品の例



- 飲料水・食料
- 衣料品
- カセットコンロ
- 簡易トイレ
- トイレットペーパー

※水や食料は最低3日分(できれば1週間分)用意しましょう。人が1日に必要な水の量は3リットルといわれています。断水に備え、風呂に水をためる方法も有効です。

お問い合わせ先

県防災危機管理課 ☎ 083(933)2360

やまぐち暮らしを応援します! ～山口で見つける、自分らしい毎日～

山口県内への移住者数は8年連続で増加しており、令和6年度の移住者は過去最多の4,500人を超えた一方で、それを上回るペースで若者層を中心とした人口流出が続いている。県では、地域の活力を維持・創出していくために、山口県への移住の促進や、若者層の県内定着に向けて取り組んでいます。



特集2

YY!ターンをサポート! まずはお気軽にご相談を!

移住希望者の方が山口県へ安心して移住・定住できるように、暮らしと仕事の相談にワンストップで対応する相談拠点「やまぐち暮らし・しごと支援センター(愛称「YY!テラス」)」を設置しています。



『YY!ターン』とは?

「やまぐち」のYと「わいわい楽しい暮らし」のYを組み合わせた、山口県へのUJ!ターンを意味するキャッチフレーズ。

移住したいけど、仕事が見つかるか不安…。どんな支援があるんだろう?そんな方がいたら、ぜひ「YY!テラス」をご紹介ください。

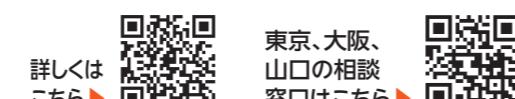
東京・大阪・山口に続き、福岡にも開設!

山口県から最も転出超過が多い福岡県から若い世代を呼び込むため、福岡市に「やまぐち暮らし・しごと福岡支援センター(YY!テラス・福岡)」を開設しました。

【開館時間等】※祝日およびお盆・年末年始は閉館日です。

来所などによる相談受付・案内対応	平日10時~18時
相談員(キャリアコンサルタント)による暮らしや仕事の相談対応	金曜日17時~21時 土・日曜日10時~18時

お問い合わせ先 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-8-41
福岡朝日会館1階 ☎070(1219)5926



YY!テラス・福岡 相談員さんから一言

私たちキャリアコンサルタントが、皆さんの「暮らし」と「仕事」に関するご相談に親身にお応えします。山口県での新しい暮らしを少しでもイメージしてもらえるように、移住に関する心配事や気になることを何でもご相談ください! 「新しい暮らしへ何か一步を踏み出したい」と思ったら、まずはお気軽に足を運んでみてください。私たち相談員が、山口での新しいスタートを応援します!

相談員の日比生(ひるお)さんと山崎さん

さまざまな支援で山口県への移住・定住を後押し!

移住活動に係る交通費を支援

移住を希望・検討されている方に、実際に足を運んでもらい、理解を深めてもらうことを目的に、暮らし体験や就職面接などの移住活動に係る山口県への交通費の一部を補助します。

YY!ターン支援交通費補助金

お住まいの地域から山口県への往復交通費

補助額は、規定に基づき決定されます。(上限額は地域により異なる)
北海道・東北…3万円 / 首都圏…2万円 / 北陸・中部…1万5千円
近畿・四国・沖縄県…1万円 / 中国・九州…5千円



詳しくは
こちら▲

テレワーク移住を支援

山口県へ移住し、テレワークで引き続きお勤めの会社などの業務を行おうとする方に、支援金を支給します。

東京23区在住者・通勤者対象	世帯: 100万円 / 単身: 60万円 18歳未満の子ども1人につき100万円加算
東京圏・中京圏・近畿圏・広島県・福岡県在住者対象	世帯: 50万円 / 単身: 30万円 18歳未満の子ども1人につき50万円加算



※移住先の市町によって制度の有無、開始時期、条件が異なることがあります。必ず事前に移住先の市町にお問い合わせください。

住宅ローンの返済利息を支援

県内で住宅ローンを利用して新たに住宅を取得した満29歳以下の方を対象に、返済利息額の1/2を補助します。

- 補助額 …… 住宅ローンに係る返済利息額の1/2*
- 申請期限 …… 居住開始から3ヵ月以内

「山口にずっと住みたい!」
を応援



*補助対象期間の月数に1万円を乗じた額が上限です(最大12万円/年)

山口県を第2のふるさとに! 関係人口を創出!

県では、関係人口の創出・拡大を図り、さらにその先の移住や二地域居住につなげていくことを目的に、継続して何度も訪れていただけるよう、「第2のふるさとづくり」を推進しており、年間を通じて地域と関わる体験型プログラムを実施する県内地域を支援しています。

『関係人口』とは?

移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域と多様に関わる人々のこと。



地域の自然や産業と関わる
さまざまな体験プログラムを支援!

酒米の稲刈り体験(萩市)

梨園での摘果体験(下関市)

古民家の改修体験(山口市)

他にもこんな支援を行っています!

協賛企業などから
さまざまなサービスが受けられる!
やまぐちYY!ターンパスポート



山口県の移住情報をタイムリーに発信!
「住んでみいね!ぶちええ山口」

LINE公式アカウント



山口県の移住情報をまとめて紹介!!
山口県移住支援サイト



お問い合わせ先

県中山間・地域振興課 ☎083(933)2549



県からのお知らせや募集、催しなどの情報をお届けします。

Information Yamaguchi

いんぶあ山口

山口県公式HP



山口県
公式SNS



県政テレビ番組

KRY「元気創出!やまぐち」
(日曜日 11:10~11:25)

yab「イキイキ!山口」
(月曜日 23:10~23:15)

tys「大好き!やまぐち」
(土曜日 18:50~18:55)



お知らせ

1 3月1日から7日は 子ども予防接種週間です

麻しん(はしか)や風しんなどの感染症は、ワクチンの接種が最も有効な予防法と考えられています。自分がかからないように、また他の人に感染させないように、適切な時期に忘れず予防接種を受けましょう。

定期予防接種の対象年齢の方は、無料で接種を受けることができます。母子健康手帳を確認し、接種を受けていない場合は、早めにお住まいの市町やかかりつけの小児科にご相談ください。

【問】県健康増進課
☎083(933)2956

2 県・市町中小企業勤労者 小口資金をご利用ください

県内にお住まいで、同一の中小企業に1年以上勤務されている方等に、大学教育資金や、育児・介護休業資金などを貸し付けます。

■貸付限度額 100万~300万円

■償還期間

10年以内(据え置き可能な場合あり)

■貸付利率

年1.24% (別に保証料が必要)

※その他、条件や貸付審査があります。

【問】県労働政策課

☎083(933)3210

【問】【申】中国労働金庫各支店・

ローンセンター

詳しく述べる

3 自転車の違反が「青切符」 の対象になります

4月1日から、自転車の交通違反に「交通反則通告制度(青切符)」が導入されます。

対象年齢は16歳以上、対象となる違反は信号無視や車道の右側通行、ながらスマホなど、100種類以上あります。

自転車の交通違反は重大な事故の原因となります。一人一人が交通ルールを守り、自転車の安全利用を心掛けましょう。

皆さんも消防団に入団し、地域の安心・安全を守ってみませんか。

4 ぶちうま!くじら&ふぐフェア 2026を開催します

県ゆかりの食材である、くじらとふぐの消費拡大を図るために、対象店舗で鯨料理やふぐ料理を含む1,500円(税別)以上の食事をされた方に、抽選で県産農林水産物などをプレゼントします。

■開催期間 2月1日(日)~28日(土)

【問】県ぶちうまやまぐち推進課

☎083(933)3395

詳しく述べる

5 消防団員を募集しています

消防団には、会社員や自営業者、主婦、学生などさまざまな方が入団し、地域防災の要として、火災等の災害時の消火活動や救助活動、平常時の応急手当の普及指導や住宅への防火指導、特別警戒、広報活動などで活躍しています。

皆さんも消防団に入団し、地域の安心・安全を守ってみませんか。

【問】各市町の消防団担当課
各消防本部(局)の消防団担当課
県消防保安課

☎083(933)2399

詳しく述べる

6 食の安心モニターを 募集します

日々の購買活動の中で、食品の衛生管理や食品表示が適正かどうかをチェックする「食の安心モニター」を募集します。

■応募資格

県内にお住まいの満18歳以上の方

■任期

委嘱日~令和9年3月31日(水)

■募集人員

40人

■募集期間

3月6日(金)~4月3日(金)※必着

【問】県生活衛生課

☎083(933)2974

詳しく述べる

【問】【申】各市町の
消費者行政担当課

詳しく述べる

7 ねんりんピック山口2026の 参加者・出展作品を募集します

■参加資格

令和9年4月1日時点60歳以上の方

①スポーツ文化交流大会

■種目

卓球、テニス、ソフトテニス、ペタンク、弓道、剣道、囲碁、将棋、健康マージャン、ソフトボールなど

②シニア美術展

■募集期間

2月12日(木)~3月26日(木)

■開催期間

6月13日(土)~6月15日(月)

■会場

防府市地域交流センター
アスピラート(防府市)

■部門

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真

【問】山口県社協生涯現役推進センター

☎083(928)2385

県長寿社会課

☎083(933)2782

詳しく述べる

山口県LINE 公式アカウント

「新年のお友だち登録キャンペーン」
を実施中です

山口県の暮らしや魅力に関する情報を発信するため、山口県LINE公式アカウントを開設しています。

現在、お友だち登録いただいた方の中から、抽選で県産品カタログギフトや、やまぐち和牛焼(きらめき)、「ちよるる」のぬいぐるみやオリジナルエコバッグが当たるキャンペーンを実施中です。この機会にぜひお友だち登録をお願いします。

■キャンペーン応募期間 2月27日(金)まで

【問】県広報広聴課 ☎083(933)2566



山口県の 令和6年度 決算

県の一般会計の決算額は、収入、支出ともに前年度を上回りました。

また、地方公共団体が黒字か赤字かを示す実質収支額は127億円で引き続き黒字となりました。

令和6年度決算の概要(一般会計)		
区分	(6年度)	(5年度)
収入額 (A)	7,894	7,761
支出額 (B)	7,661	7,424
収入支出差引 (A)-(B)=(C)	233	337
翌年度繰越財源 (D)	106	102
実質収支額 (C)-(D)	127	236
	△104	5
	△109	△109

*各数値は億円未満を四捨五入しているため、計算結果が一致しない場合があります。

*収入支出差引については、翌年度の歳入に編入しています。

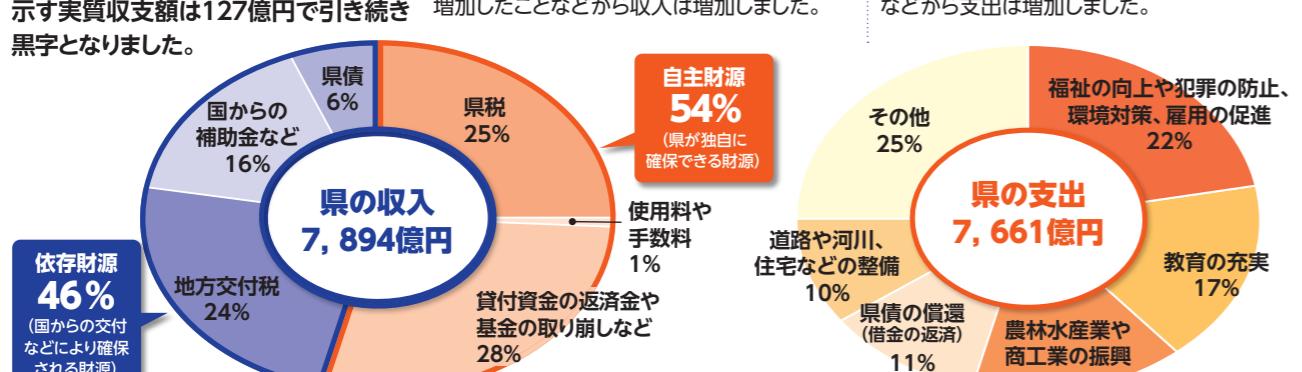
収入の増加理由

地方消費税清算金や国からの地方交付税が増加したことなどから収入は増加しました。

基金(県の預貯金)の積立金が増加したことなどから支出は増加しました。

支出の増加理由

基金(県の預貯金)の積立金が増加したことなどから支出は増加しました。



お問い合わせ先

県会計課 ☎083(933)3920

県立施設ガイド

*状況により、開催時期の延期、または中止となる場合があります。
最新の情報は、イベント開催施設のホームページをご確認ください。

イベント	施設	日時	料金・お問い合わせ先
横山幸雄×務川慧悟 デュオ・リサイタル	シンフォニア岩国 (岩国市)	3月15日(日) 14時開演 ※13時15分開場	【全席指定】 一般 4,500円 25歳以下の学生 2,000円 ☎0827(29)1600 ※友の会会員は一般チケット4,100円です。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

広告

救急車?病院?
迷ったときには救急医療電話相談 (24時間対応)
#7119 または 083(921)7119
※萩市・阿武町にお住まいの方はこちら 0120(506)322緊急時は
119番へひとりで
悩まないでDV相談ナビ(山口県男女共同参画相談センター)
(平日8時30分~22時、土日9時~18時)
#8008または083(901)1122 ※祝日・年末年始を除く

県政だより



うそ電話詐欺にご注意ください!

県では、オレオレ詐欺や架空請求詐欺などの特殊詐欺を「うそ電話詐欺」と呼び、被害防止に取り組んでいます。他人事と考えず、一人一人が手口や対策について日頃から関心を持ち、適切に対応することが大切です。

その電話、詐欺かも?日頃から意識を!

- 「+1」や「+44」などから始まる身に覚えのない国際電話番号からの電話には出ないようにしましょう!
- うそ電話詐欺対策には「警告メッセージ付き通話録音装置」がおすすめです。

SNSを悪用した詐欺が増えています!

親近感や恋愛感情を抱かせたりして、金銭をだまし取る「SNS型投資・ロマンス詐欺」の被害が多発しています。SNSなどで知り合った者から金銭の要求や投資の勧誘があった場合は、詐欺を疑いましょう!

うそ電話詐欺被害など
に関する相談は、
#9110または
最寄りの
警察署まで



その他、
消費者トラブルに
に関する相談は、
消費者
ホットライン
☎188まで



【問】県民生活課

☎083(933)2619



詳しくはこちら▶

ぶちうまい「やまぐちブランド」を食べちゃろう!

～白身のトロ・上質な脂がうまみの決め手～
「山口県産 のどぐろ開き」

標準和名はアカムツといいますが、喉の奥が黒いことから「のどぐろ」と呼ばれています。また、上質な脂がのっていることから“白身のトロ”とも称されます。

「山口県産 のどぐろ開き」は、主に下関漁港で水揚げされた大型の「のどぐろ」を厳選し、加工後すぐに急速冷凍により保存しているため、品質を保持したまま皆さまへお届けできる商品です。



クイズ「発見やまぐち」



今回特集2で紹介した「○○!テラス・福岡」。
○○に入るのは、次のうちどれでしょう。

- ア XX
イ YY
ウ ZZ

プレゼント

・「横山幸雄×務川慧悟 デュオ・リサイタル」ペアチケット
・やまぐちブランド「山口県産 のどぐろ開き」

2組
3人

クイズの答え、希望の商品名、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌の感想を記入し、ご応募ください。

【締め切り 2月27日(金)必着】

【宛先】山口県広報広聴課「ふれあい山口2月号」係

- ▶はがき 〒753-8501 (住所不要)
▶FAX 083(933)2598
▶メール kohoshi@pref.yamaguchi.lg.jp

こちらからも▶
応募できます



※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。
11月号の正解[⑦ DC]

本誌へのご意見、ご感想をお待ちしています。クイズ応募者およびご意見をお寄せいただいた方の個人情報は、山口県が責任を持って管理し、プレゼントの発送およびアンケートの集計以外には使用しません。

【県人口・世帯数】(令和7年12月1日現在) 人口/1,259,173人(対前月比1,262人減) 男/599,821人・女/659,352人 世帯数/592,558世帯

広告